

1 人 1 台端末の利活用に係る計画

1 1 人 1 台端末を始めとする ICT 環境によって実現を目指す学びの姿

児童生徒が互いにつながり、多様な人々と交流することで、質の高い学びを生み出し、相乗効果を発揮する学びを目的としている。引き続き、1 人 1 台端末をはじめとする ICT 環境を活用することで、課題に対して児童生徒が自ら学び方を選び、学びをデザインする「学習の個性化」や、一人ひとりの学びの状況を見極めてその児童生徒に合った指導を行う「指導の個別化」を図り、個別最適な学びを実現していく。

2 GIGA 第 1 期の総括

(1) 端末の配備について

令和 2 年度に区立学校に在籍する全児童生徒へ 1 人 1 台端末の配備が完了した。また、品川区では毎年就学人口が増加していることから、令和 4 年度および令和 5 年度に端末の増台を行い、学びを止めない運用体制を維持している。

(2) 学習支援ツールの導入について

「ロイロノート」を導入し、より端末を授業の中で取り入れやすい環境整備を行った。また、教員への利用研修を行うことで、多くの学校で端末を活用した学習が実施されている。

(3) ICT 支援員の配置について

週 1 回以上を目安に ICT 支援員を全学校に配置している。ICT 全般に関するサポートを実施することで、教員の ICT スキルや教育スキルの向上を図るとともに、端末の積極的な活用を推進している。

(4) ネットワークの整備について

ネットワークの整備としては、令和 3 年度に強化を図っているが、国が推奨する通信帯域を確保できておらず、今後も通信量の増大が見込まれることから、更なるネットワークの強化は必須である。

3 1 人 1 台端末の利活用方策

GIGA 第 2 期においても引き続き 1 人 1 台端末の整備および更新を行い、下記 3 点の利活用方策を実施する。

(1) 1 人 1 台端末の積極的活用

- ・教員向け ICT 活用研修を実施し、日常的な授業での端末活用を推進する。

- ・先進的な取り組みを行っている学校の成功事例を共有する。

（２）個別最適・協働的な学びの充実

- ・AI 型デジタルドリル等による個別学習支援を導入し、一人一人の学習ニーズに対応する
- ・学習支援ツールの共有機能を活用したリアルタイムでの共同作業や意見交換等の取り組みを行う。

（３）学びの保障

- ・災害時等においても学びを止めないようにオンライン学習等を検討し、学びの機会を保障する。